

採択理由

プログラム名： 若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名： 富山発先端ライフサイエンス若手育成拠点
提案機関名： 富山大学

コメント

本提案は、機関が推進する医薬理工融合の重点研究拠点「先端ライフサイエンス拠点」を機関の長直属のテニュアトラック推進特区に指定し、既成概念にとられない柔軟な発想力と国際競争力を併せ持ち、独創的研究を遂行できる若手研究者の育成を目指すものである。具体的な取組として、競争的資金獲得支援、産学連携のスキル及び研究者倫理教育プログラムを掲げ、その内容は高く評価できる。また、地方都市に立地する機関の特色に根ざした育成目標を設定するとともに、外国人研究者、女性研究者の採用目標を明確化するなど、人材の多様化に向けた積極性が認められる。

今後、実施期間後半や自主取組においても、テニュアトラック若手研究者を採用することや、国際公募に当たってテニュアトラック准教授も募集対象とすることが望まれる。さらに、テニュアトラック若手研究者の国際公募にテニュア審査の基準・手順等を示すこと、テニュアトラック制導入の方法・効果に関する評価等を行い、機関全体への展開と定着に向けた具体的な計画を立案することが必要である。